

大学運営会議議事録

開催日 及び場所	令和5年10月12日(木) 午後2時00分から午後2時20分まで 特別会議室 Web (ZOOM) 会議同時実施
-------------	---

出欠状況	出席:35名 欠席:5名
------	--------------

1 報告事項

- (1) 第37回 剣祭の開催について
- (2) 第27回 橘花祭の開催について
- (3) 静岡県立大学ビジネスセミナーの開催について
- (4) 静岡市制施行20周年記念式典への静岡県立大学生の参画
- (5) 令和5年度 防災訓練実施について
 - ① 草薙キャンパス
 - ② 小鹿キャンパス

2 その他

- (1) 生涯健康サイエンスフェス in 静岡県立大学 2023 の開催について

・前回議事録(案)の確認

令和5年9月の大学運営会議議事録(案)について、案のとおり承認された。

1 報告事項

- (1) 第37回 剣祭の開催について (説明者: 細川学生部長)

令和5年10月28日、29日に、4年ぶりに地域の方を招き、新型コロナウイルス感染症拡大前と同規模で「剣祭」を開催する。

会場は草薙キャンパスとし、テーマは「豪華剣爛」ということで、草薙の剣の「剣」を盛り込んだものとしている。

内容は、剣祭実行委員会による各種イベント、模擬授業、トークイベント、剣祭チャレンジ(ギネスチャレンジ)を実施する。その他、クラブサークルによるイベントや各種模擬店を予定している。

10月29日の12時30分からは、女優の川口春奈さんのトークショーを大講堂で実施する。

- (2) 第27回 橘花祭の開催について (説明者: 林短期大学部学生部長)

令和5年11月11日、12日の両日、10時から15時に「橘花祭」を開催する。

会場は小鹿キャンパスとし、両日ともに一般公開を予定しており、テーマは「1UP 県短」である。

主な内容は、各学科専攻による展示発表や模擬店で、模擬店については飲食物があるため、飲食スペースを食堂や一部教室に限定する予定である。同スペースには、消毒液やウェットティッシュ、ゴミ箱を設置し、実行委員会の巡回係が定期的に見回りを行う。

なお、調理関連は全て調理栄養実習室で行うこととしており、衛生管理上の申請手続きなどは実施済みである。

その他の企画では、実行委員会企画としてスタンプラリーなどがある。また、有志による茶

道部や釣りサークルの企画も予定している。その他、後援会による講話会や同窓会によるホームカミングデイ、こども学科有志による遊びの広場、入学選抜実施委員会の入試相談会を同時開催する。

(3) 静岡県立大学ビジネスセミナーの開催について（説明者：岩崎学長補佐）

地域経営研究センターでは「おいしい」地域のブランドをつくろう！」をテーマに、静岡県立大学ビジネスセミナーを開催する。

本セミナーでは、飛騨牛で有名な岐阜県飛騨市の都竹市長を迎え、「小さなきっかけから育てる食のブランドづくり」というタイトルで、食を軸とした地域の経営や、食を活用した地域の振興などについて講演いただく。また、食と地域の農業との連携による地域振興について考え、食と観光の融合により、地域の価値をいかに高めるかというディスカッションを行いたいと考えている。

開催日時は、11月18日（土）13時30分から15時50分で、ハイブリッド開催とする。経営情報学部棟4111教室の対面参加型と、Zoomのウェビナーのオンライン参加を受け付けている。

申込は、地域経営研究センターのウェブサイトを受け付けているので、先生方の参加のほか、食、農業、観光、地域振興に関心がある学生及び地域の方々などにも参加いただけるよう、情報発信の協力をお願いする。

(4) 静岡市制施行20周年記念式典への静岡県立大学生の参画

（説明者：合田「ふじのくに」みらい共育センター長）

今年是新制静岡市が誕生して20周年を迎え、11月4日に、静岡市民文化会館の中ホールで記念式典が開催される。

静岡市からは、本イベントへの学生の参加要請を受け、本学からは2つの企画に参画する。

1つ目は、若者によるパフォーマンス劇「羽衣」について、担当教員の指導の下、学生が脚本を描き、静岡県舞台芸術センターの俳優の演出の下、新たに制作した演劇「羽衣」を10分間披露する。

2つ目は、静岡市長と大学生のトークセッションについて、本学は経営情報学部、国際関係学研究科からそれぞれ1名の学生が参加する。

その他、尾池学長及び事務局関係者3名も本イベントに出席する。

(5) 令和5年度 防災訓練実施について

① 草薙キャンパス（説明者：岸本総務部長）

草薙キャンパスの防災訓練は、11月2日（木）。晴天時は、10時40分から12時00分まで実施する。雨天時は、10時40分から11時30分まで実施する。

対象は、学内に滞在中の教職員及び学生並びに委託業者とし、服装は、教職員全員がヘルメットを着用のもと、防災服を貸与されている教職員は防災服の着用もお願いする。その他の者は、平時の服装とする。

訓練内容は、晴天の場合、午前10時50分の地震発生を想定し、最初に訓練準備として、防火区画の確保や避難経路の確保を自衛消防隊が行う。2番目の訓練内容説明は、10時40分

(第2時限) 授業開始に合わせ、教員から学生へ防災訓練の事前説明をお願いする。地震発生後、非常用放送設備による緊急地震速報を訓練放送で流し、机の下等で身の安全を確保する訓練を行う。また、地震に伴う火災が発生したことを想定し、火災報知器の作動試験や消防への通報訓練を行うとともに、非常用放送設備によって避難の呼びかけを行い、避難訓練を開始する。避難後は、安否確認として避難地で点呼訓練を実施する。学生の訓練終了後は、負傷者搬送訓練や消火器訓練などの個別訓練を行う。

雨天の場合は、避難訓練を割愛し、地震発生時の非常用放送設備による緊急地震速報を流し、机の下等で身の安全を確保する訓練を行った後、安否情報システムを活用した安否情報入力訓練を実施する。入力後は、学生は講義や実習の再開し、教職員等は自衛消防隊訓練について、屋内で実施可能な訓練に限定し、通報訓練や災害対策本部の設営訓練を行う。

訓練内容を、晴天版と雨天版のどちらにするかの判断は、事務局長及び総務部長が前日または当日の状況を確認し、午前8時40分までに決定する。決定内容は、総務室から全教職員へメールで連絡する。

また、訓練中止基準を設け、自然災害等による休校になる場合や、警報等が発令された場合は、訓練中止基準を判断材料に中止の有無を決定し、同様に全教職員へ連絡する。

② 小鹿キャンパス (説明者：栗田事務局次長兼短期大学部事務部長)

小鹿キャンパスの防災訓練は、10月26日(木)9時から12時の実施を予定している。

対象者は、短期大学部及び看護学部の学生・教職員並びに常駐の委託業者の参加を予定している。

訓練内容は、10時05分にマグニチュード7の地震が発生する想定の下、通報連絡班、初期消火班、安全防護班、避難誘導班、応急救護班の5班に分かれた訓練の実施を予定している。また、駿河消防署による消火器訓練や、静岡県中部地域局による防災講習会も実施する。

同日に大規模災害等の発生があった場合には、訓練を中止する。また、雨天の場合は、避難場所をグラウンドから体育館に変更し、規模を縮小して実施する。

2 その他

(1) 生涯健康サイエンスフェス in 静岡県立大学 2023 の開催について (説明者：渡邊副学長)

11月17日、18日に生涯健康サイエンスフェスを開催する。

17日のプレセッション (US フォーラム) では、研究テーマ総数 296 件のうち、112 件がポスター及び講演発表の対象となっている。研究成果を発表する教員、研究代表者だけではなく、共同研究者においても参加登録をお願いする。

18日のメインセッションは、午前中に看護学部の南先生による「地域の Well-being を目指す「地元創成看護学」」をテーマとした記念講演を実施し、午後はシンポジウムと高校生による研究成果発表を並行して実施する。

シンポジウムは、本学を含め4大学から1名ずつシンポジストが参加し、議論を行う。

高校生による研究成果発表は、現時点で7校14件の発表に関する応募があり、7校のうち6校が県立高校である。また、研究成果発表のコメンテーターをシンポジウム同様に4大学から1名ずつ選出した。静岡大学から堂園教授。浜松医科大学から黒野教授。静岡社会健康医学大学院大学から佐藤講師。本学から江木教授が参加する。4つのグループに分かれ、それぞれのコメンテーター

及び本学の院生・学部生の4名を含めた形で活発な議論を行う予定である。

17日のUSフォーラム、18日の高校生の研究成果発表は、初めて一般公開とするため、多くの方に参加いただきたく、周知の御協力をお願いします。

担当：経営財務室 市野 雄基